

介護予防×ICT



株式会社ジーシーシースタッフ

株式会社ジーシーシースタッフ

- ジーシーシーグループの人材派遣会社
一般労働者派遣・情報サービス・介護予防事業
<http://www.gccstaff.co.jp>
- みんなの教室あるんあるん の運営
高齢者向け・こども向けPG教室・スマホ&タブレット
<http://www.alunalun.jp>



本日のご紹介内容

- 介護予防事業【みつおか式脳若トレーニング】
 - 脳若トレーニングから発生した事業
 - ① 介護予防サポーター育成
 - ② 大学生との教材開発
 - ③ ICT機器活用とデジタルディバイド解消事業
 - ④ さまざまなコラボレーション(資料のみ)
- みんなの教室 あるんあるん
 - ハッピーエイジング教室
- 今後の課題



介護予防講座 みつおか式脳若トレーニング

- 株式会社サムライト(福岡県)の開発した、介護予防トレーニングコンテンツ
- コミュニケーションを重視した60~90分
- 講座中15~20分程度、ICT機器(iPad)を使用

介護予防や地域づくりに
関するミニセミナー

黒板や無料ゲームアプリ

トレーニングの習慣付け
教材の説明・確認

時間	Lesson1	Lesson2
5	アイスブレイク	アイスブレイク・遅延記憶
10		BB 体操
15	健康と介護予防	ワルツ 01(1回)
20		コミュニケーションゲーム
25	脳若とは?	共通点を探そう(iPad なし)
30	コミュニケーションゲーム	黒板の復習
35	自己紹介(テーブルごと)	即時再生記憶 (6枚・9枚)
40	アプリタイム	アプリタイム
45	写真めぐり・和金魚・黒板	兔タッチ・ポーリング
50		
55	即時再生記憶(6枚)	
60	想起トレーニング	脳若 Q
65	木偏の漢字(1分×2)	並べ替えましょう 01
70	回想タイム	音読・書き写し
75	洗濯機・昭和 37 年時事	花の数え歌
80		
85	宿題説明	宿題確認
90	リラックス体操	リラックス体操



脳若トレーニングから発生した事業①

復興支援

- 東日本大震災で全村避難を余儀なくされた福島県飯舘村
- 2014～2016年の3年間で60講座
- 地域の力をボランティアに



介護予防
サポーター
育成に発展

脳若トレーニング講座の前に、5回の研修を実施
『助けてもらった分、誰かの助けになりたい』

介護予防サポーター育成

- 地域づくり意識の向上
- 委託講師削減＝費用負担削減
- 通いの場の円滑な運営と充実
- オンラインによる育成講座もスタート



群馬県板倉町ICTリーダー養成講座
脳若トレーニングの卒業生が中心



地域の課題はそれぞれなので、確立したモデルは提示できませんが、生活支援体制整備事業に一般企業が介入することで、自治体・住民の皆様だけでは解決できない課題を解決に向けてサポートします。
また、専属SCを雇用するよりも、費用負担を軽減することができます。

脳若トレーニングから発生した事業②

世代間交流

- 高齢化率62.7%の多野郡神流町
- 地域振興局からの呼びかけで、保健師課程の大学生がボランティアとして参加
- 90分の講座中、30分を学生主体のレク



『高齢者=弱い・できない』という考えは違っていたと実感

産官学連携の教材開発

習慣付け教材【まいにち脳若】

- さらなる交流の深耕
- 授業では体得できない経験値の獲得
- 従来とは異なる視点での教材開発
- シリーズ化し自治体講座で活用中



教材コンペを実施、開発した全教材を買い上げ
弊社HPより体験版のDL可

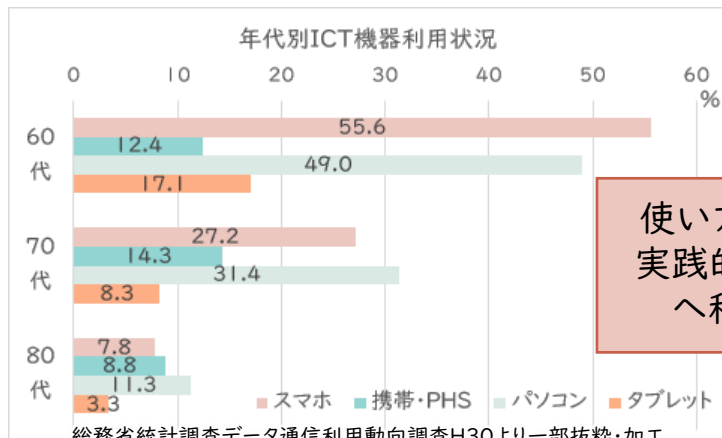


教材は1週分4ページで構成されています。生活習慣を見直す豆知識、想起を促すチャレンジ、漢字や計算などの一般常識に自分にしか答えられない問題を追加したドリル、少し集中した時間を過ごすための課題を盛り込んでいます。
教材利用者様の中には、専用の追加ノートを作って取り組んでくださった方もいます。

脳若トレーニングから発生した事業③

ICT機器体験講座・講師派遣

- ・ 脳若トレーニング用に導入したICT機器の活用
- ・ 公民館等で【タブレット講座】を開催
- ・ インターネット・アプリ紹介など



誰でもICT機器を持ち活用する時代に
高齢者を取り残してはいけない

使い方から
実践的内容
へ移行

デジタルディバイド解消事業

- ・ 長寿社会づくり財団主催で、シルバー人材会員向けSNSの概要・活用講座、脳トレリーダー研修を実施
- ・ 前橋市では補助金での解消事業を実施
- ・ 新しい仲間づくりや、情報発信の手助け
- ・ ICTを活用した通いの場運営サポート

スマホって難しい？
どんな事ができる？ 私たちにもサロんで
SNSって何？ 脳トレできる？
安全なの？
仲間づくりにも
使える？ iOS？
Android？
お高いんでしょう？



LINE公式アカウント【脳若365】に登録していただくと、毎朝7時にメッセージと共に、その日の課題を閲覧できるURLが送られてきます。課題を実施後、LINEにメッセージを送信すると、メッセージを読んだ担当者から返信が届きます。
このアカウントの中には、自治体主催のオンライン通いの場も用意されています。

脳若トレーニングから発生した事業④(資料)

自動車販売店・教習所とのコラボ

- 交通安全教育隊×自動車販売店
シニアドライバー交通安全お守り教室
愛車点検や自動ブレーキシステムの体験
- 自動車教習所の休日を活用
高齢者講習への備えや安全運転の啓蒙
地域資源としてスペースを提供

第3セクターとのコラボ

- 甘木鉄道の電車でトレーニング
沿線の観光スポット散策・
脳若ランチ・協賛企業から
のお土産付き
子どもから高齢者まで、幅
広く参加



商業施設とのコラボ

- ダーツバーで世代間交流
昼と夜のシフト体制でスタッフも無理なく
対応
ダーツやオセロと
組み合わせて、新
しいトレーニング

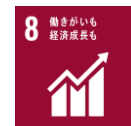


終活イベントとのコラボ

- 説法×脳若
開かれた場所を目指し地域貢献のひとつ
としてお寺の本堂で開催
- 終活イベント・会員向けサービス
終活に取り組まれる方が最期までお元氣
でいられるようにサポート



脳若トレーニングは、場所・時間・対象者などを加味して柔軟に対応できるツールです。また全国に脳若ステーションとよばれるライセンス事業者と、認定試験に合格した講師がいるので、ご紹介することも可能です。
なお、トレーニングの開発元はSDGsの達成に向け、積極的に貢献しています。



みんなの教室 あるんあるん ハッピーエイジング教室

- 2003年から続くパソコン教室事業
高齡者向け教室・こども向けPG教室・スマホ&タブレット

→ ハッピーエイジング教室
通っていることを自慢したくなるような内容・雰囲気

スマホ講座は当教室の1番人気講座。
基本の使い方から、各種設定、SNSの活用
まで、幅広くサポートしています。
最近ではZoom講座も需要があります。

自己負担による脳若トレーニング。
自治体講座で受講し、楽しいから続けたい！
という有志が集まって開催しています。



お楽しみ教室

脳若ステーション(拠点)と
個人参加、総勢200名を
Zoomでつないでの健康
セミナー。
全国の脳若仲間から刺激
を受けていただきます。

お楽しみ教室は受講者様
にも講師になっていただき、
その人の得意分野をレク
チャーしていただきます。
誰かに必要とされる喜び
を再確認していただきます。

おしゃれシニアのための
ハッピーエイジング教室

どんな教室なの？
パソコン・スマホ・脳トレ・趣味
を中心とした、アクティブシニアライフをかなえるための
楽しい教室です。
皆さんは、おとこの晩ごはんをすぐに思い出せますか？

パソコン スマホ **脳トレ** **趣味**

基本から応用まで
丁寧にサポート♪ SNSやメッセージ
スマホ活用も！ 全国118市町村の連携
タブレットで脳トレ♪ 楽しみを増やして
いきいきワクワク

料金のご案内

チケット制 10,000円(税別)

- 1冊 8枚つづり
- 8枚終了後、1講座無料
- どの講座でもお使いいただけます。

- 講座ごとのお支払いもご利用しています。
1講座 1,500円(税別)
- 講座の内容によっては、教材費など別途費用が
かかる場合がございます。
- お友達紹介無料体験講座もご利用しています。

ハッピーエイジング教室チラシ



受講者様からは、「いつもより少しおしゃれをして、ここに来ておしゃべりするのが楽し
み」と言っていました。自治体様主催のさまざまな講座が中止になる中で、出か
けられるところがあるのは、高齡者様の楽しみ・励みになっているようです。

これまでの事業展開と今後の課題

- 脳若365のメッセージ機能を利用し
対象者をしばって配信
→〇〇町サポーターの皆さんへ
- 行政から依頼のあった内容を配信(メッセージ・動画等)
 - サポーター間の情報共有(直接投稿はできない)
 - 通いの場マップ

発展
自治体オンライン通いの場

発展
脳若365(LINE)

発展
有料会員向けサロン

地域づくりの
必要性を
伝えて
サポーターに

発展
オンライン育成講座

発展
教室事業

発展
介護予防サポーター育成

発展
通いの場

脳若
介護予防講座

発展
タブレット講座

発展
教材開発

教材は通いの場での
活用も可能

急速に
進んでいる

課題

高齢世代×ICT機器の推進
SNS・EC活用・ポイント活用など
高齢者を置き去りにしない工夫

課題

リアル講座⇄オンライン講座
コロナ禍にあって、どう対応して
いくか

対応

Zoomを利用したウェビナー
YouTubeを利用した配信

喫緊の課題: デジタルディバイド解消・サロンのオンライン化



ご清聴ありがとうございました

株式会社ジーシーシースタッフ

027-263-7128

info@gccstaff.co.jp